

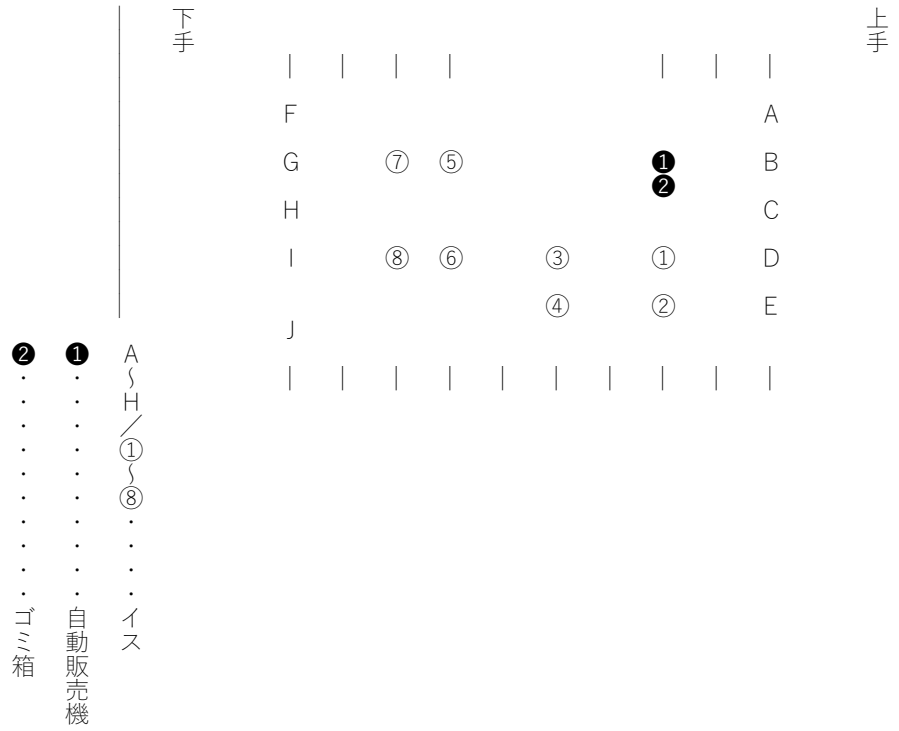
新津々浦駅

・北口3番

バスのりば

作・三橋亮太

図(1)



《凡例》

- ☆—同じ数のセリフをほぼ同時に言う
- ★—前のセリフに重なる
- セリフの頭に、若干の間が入る
- ・・・—○より少し長い空白
- ▲—ソデにはけながら言う
- △—ソデから出ながら言う
- 網掛け—同時進行、あるいは挿入部分

開演

1、2、登場

2 どうも。

こんにちは、

準備をするので、少々お待ちくださいーい、

3、4、5、6、7、8、上手から登場

イスを舞台に並べる

並べ方は図(1)を参照

2 ちょっとかかるんで、話をしますね、

皆さん今日、駅から歩いて来たと思うんですけど、

私もそうで、私、池袋の近くに住んでて、バスで駅まで来て、ここまで歩いて来たんですね、

私が駅を背にすると、

私に対して平行の道と、垂直の道がどーんとあつたと思うんですけど、

その二つの道が、ちょうどぶつかるところのところの、ここに、パン屋さんがあると思うんですけど、

その前からへんにバス停があつて、

そこから家の近くまで帰ったりが出来る感じで、はい。はい。

で、みなさんが私を見た場合に、

平行の道と垂直の道は、こう、ちょうど、Tの字になると思うんですけど、

これから話す、街の駅前も、そんな感じでTの字になっています、

1 Tの字？

2 こうやって、

1 おお、

2 さっきのバス停のところに、もし、病院があるとしたら、

この道の（垂直）、病院の近くは商店街で、駅から離れると、あとは住宅で、その奥に海があって、こっちは（平行）、ロータリーで、コンビニとか、薬局とか、パチンコ屋さんがあるのかな、駅の反対側にはショッピングセンターがあつて、その奥には、山が広がっています、

準備が完了している

4、上手側アルファベットのイスに座る

3、5、6、7、8、下手側アルファベットのイスに座る

2 じゃあ、準備が整いましたね、

では、始めます、

2、退場

2、上手側アルファベットのイスに座る

1、⑥に座る

8、下手から登場

8

8、下手へ退場

100秒

6、下手から登場

- 6 ごめんね、待ってもらっちゃって、  
1 あ、いや、全然大丈夫ですよ、ありがとうございます、  
6 全然、こっちのミスだからさ、  
1 いやいや、  
6 絶対、どっか空いてると思うから、  
1 はい、  
6 ごめんね、もうちょっと待ってて、  
1 ありがとうございます、  
6 うん、  
1 これからですか、お昼？  
6 うん、

4、上手から登場

- 1 食べてくださいね、  
6 ありがとう、  
6 お、こんにちは、  
4 こんにちは、

6、上手へ退場

- 4 こんにちは、  
1 こんにちは。泉澄ちゃんご飯食べた？  
4 食べましたよ、出てくるから、  
1 あ、そっか、  
4 はい。なんか、鯖？かな、骨多くて、すごい時間かかるっていうか、食べるのに、  
1 わかるわかる、残しちゃった？  
4 いや、全部食べましたよ、早く学校に行きたいですからね、(と、①に座る)  
1 そうだね、体力つけないと、  
4 先生は何食べたんですか？  
1 チャーハン作って食べたよ、  
4 え、料理するんですね、  
1 いや、自分で作らないとき、お金かかるんだよ、

4 あー、

7、下手から登場

7 お、由介くん、久しぶり、

1 あ、お久しぶりです、

7 あれ、水泳始めた？由介くん、

1 え？

7 なんか、体が、がっしりしてきたっていうか、

1 そうですか？

7 うん、すごいよ。

1 やってないんですけどね、

7 あ、そう。

あ、ねえ、いる？小寺さん、

1 いますよ、

7 あ、そう、

ありがとうございます、

1 はい、

7、上手へ退場

7 久しぶりー、

2 お久しぶりです、

2、上手から登場

2 伴さん、元気すぎない？

1 なんか、誰かに分けたら良いのって思いますね、

2 便利だね、それ。

4 (①から立ちあがる)

1 中庭？

4 はい、

2 行ってらっしゃい、

4、下手へ退場

2 なんだって、

1 え、

2 いや、保井さん、

1 ああ、いや、多分、使えないと思いますね、

2 やっぱそっか、

1 休みにします？

2 でもバイト休んだんでしょ？

1 いや、気にしないで良いですよ、僕は、

2 うん。(と、①に座る)

2 どうしようかな、

1 とりあえず、保井さん次第ですけど、無しの方向で考えるのが賢明ですかね、

2 そうだね、そうしょっか。

1 はい、

2 なんか飲む？

おごるよ？

1 いや、気を使わないで良いですって、

2 なんか、かわいそうに思っちゃってさ、

1 どういうことですか、

2 わかんないけど、

1 それ、なんか一回、言われましたよ、保井さんにも、

2 え、本当？

1 はい、

2 じゃあ、そういう感じなんだよ、ほんとに、

3、5、下手から話しながら登場

5 ☆転校するって、悠馬くん、

3 え、いつ、

5 夏休み前かな、

3 あ、そっか、

1 ☆「なんか、かわいいそうだね」って、  
2 えー、

1 腑に落ちないですよ、全然、  
2 デート？

5 ☆☆散歩しただけですよ、

1 ☆☆中庭？

3 はい、

1 あんまり無理するなよ、

3 全然、大丈夫ですよ。

2 あ、今日さ、できないかも。

3 え、

2 授業、

3 え、どうしてですか、

1 なんか、会議室、埋まってるらしくて、今日、

3 じゃあ、ここでやりましょうよ、

2 ☆うーん、

1 ☆ああ、それありだね、

2 ま、でも、とりあえずちょっと始まりが遅れるかもって感じで、

3 わかりました、

5 そういうのって誰が決めるんですか？

2 一応、事務の人に看護師さんが話を通してくれるらしいんだけど、今、その調整中っていうか、外にお昼行っちゃって、事務の人。まだ帰ってきてない人いるみたいで、

5 ああ、

2 ま、ちょっと待ちかなって感じ、

1 うん。

5 少し寝る？

3 いや、全然平気、(と、⑤に座る)

1、⑥から立ち上がる

5 あ、大丈夫ですよ、

1 いやいや、散歩行こうかなって、

5 すみません、



1、下手へ退場

- 5 すみません、(と、⑧に座る)
- 2 なになに、
- 5 まだ言っていないんですか？
- 2 ん？○言わないでしょ、
- 5 えー、
- 2 言わないよ、多分、
- 5 そうですか？
- 2 二人はどっちから言ったの？
- 5 え。どっちだっけ？
- 3 え？
- 5 育人だよね？
- 3 覚えてないよ、
- 5 えー、覚えてないの？
- 2 どういう感じ？どういう感じ？
- 3 いや、恥ずかしいですよ、覚えてない覚えてない。
- 5 なんか、同じクラスで、隣の席だったんですよ、通路挟んでですけど、
- 2 うん、
- 5 で、なんかすごい仲良くなって、行き帰り、一緒にいるみたいな感じで、
- 2 えー、
- 3 覚えてないな、
- 5 覚えてよ、そうだったでしょ？
- 2 良いね、青春の塊だね、
- 5 いや、柚那ちゃんもさ、
- 2 えー、私は、もう無いよ、
- 5 ☆あるってあるって、
- 2 もうだって、就活戦士として頑張るしかないっていうかさ、
- 5 だからその前にさ、後悔したくないじゃん、
- 2 まあね、

6、7、上手から登場

- 7 ☆ちよっと、座ってようかな、
- 6 あ、そうですか、
- 7 電車まで時間あるんで、
- 6 ああ、
- 7 はい、すみません、
- 6 いえいえ。
- あ、混んでる、
- 2 あ、どうぞどうぞ、(と、①から②へ移動し、座る)
- 6 え、良いの、
- 2 どうぞ、
- 6 ありがとうございます、(と、①に座る)
- 7 ごめんね、(と、③に座る)
- 2 いえ、
- 6 あれ、知ってる？ 伴さん、
- 2 あ、はい、時々お会いしてます、
- 7 ね、
- 2 はい、
- 6 あ、そうなんだ、意外だね、なんか、
- 2 ☆ダメだったんですか？
- 7 全然。過去一番で相手にしてもらえなかったね、「あ、伴さんですか、帰ってください」「って、
- 6 いやでも、私は良いと思ったんだけどね、
- 7 いや、保井さんが良いっていうと大体ダメなんだよね、
- 6 なんですかそれ、
- 7 ごめんなさい、
- でもね、ここだけのアレなんですけど、うち、もうすぐ完全の人工血液が完成するんですよ、
- 2 すごくないですか、それ？
- 7 すごいよね、多分世界で最初だと思うんだけど、
- 6 代替じゃなくて、実際に同じってこと？ 輸血するその人に適応するの？
- 7 そうですね、本当にその人の血液になるんですけど、でも、血が黒くて、人工のだと、
- 6 ちよっと静脈っぼいの？
- 7 いやなんか、どうしても赤にならなくて、本当に、墨っていうか、
- 2 ええー、

- 7 でも、そのうち出来るんで、そうしたら売り込みに来ますよ、また、
- 6 お願いします、
- 3 ☆どこ行くの？
- 5 悠馬くん？
- 3 うん、
- 5 海外だって、インドとかそこらへんだって、
- 3 そこらへんってどういうこと？
- 5 とりあえず日本から出たいらしくて、お母さんが、
- 3 ああ、
- 5 それで、夏までに準備をして、引っ越すんだって、
- 3 もうそれって、引っ越して感じじゃ無いよね、なんか、
- 5 移住みたいな？
- 3 そうそう、国外移住。
- 3 お父さんの仕事とかどうすんの？
- 5 ああ、どうするんだろ、
- 3 なんで日本から出たいの？
- 5 わかんないけど、とにかく出たいのかな、
- 3 わかんないわ、嫌いなのかな、日本？
- 5 そういうこと？
- 3 そうじゃないの？
- 5 そういうことじゃ無いんじゃない？
- 3 そっか、
- 5 うん、
- 3 (⑤から立ちあがる)
- 5 どこ行くの、
- 3 外眺めてくる、
- 5 こっからも見えるじゃん、
- 3 うん、
- 3、下手へ退場
- 2 ☆すごい売れそうですね、
- 7 絶対、売れるよね。

- 2 世界でも売れますよね、
- 6 ☆どこ行ったの？
- 5 外眺めてくるって、
- 6 あ、そう、
- 5 はい。
- 6 もう受験？（と、①から立ち上がり、⑤の方に移動する）
- 5 今年です。（と、6に⑤を座ることを勧める）
- 6 頑張つて。良いよ。（と、6に⑤を座ることを勧められたことを断る）
- 5 ありがとうございます。（と、⑥に移動する）
- 6 将来とかどうするの？
- 5 どうしよっかなあって、まだ何にも決まっていなくて、
- 6 そうなんだ。うちのナースになりなよ、ずっと募集してるからさ、
- 5 ああ、良いですね。大変そうだけど、
- 6 まあ、ちよーつとね、
- 5 大変でしょ、保井さん？
- 6 でも、大変って言ったら、働かないでしょ？
- 5 え、そんな本気なんですか？
- 6 当たり前じゃない、本気本気。
- 5 えー、
- 6 私さ、真利沙ちゃん、医療の仕事に就くと思うんだよね、
- 5 なんですか、予言ですか、
- 6 予感だよね、ナースをやってきた勘っていうか、そういうの？
- 5 ええー、
- 6 ね、
- 2 ちよつと分かるかも、
- 5 ええー、
- 7 僕もそう思う、
- 5 なんですか、予感って、怖いなあ、
- 8、下手から登場
- 6 あ、どうぞ、（と、⑤の方から移動する）
- 7 （③から④へ移動する）

- 8 あ、良いですよ、
- 6 いえいえ、(と、上手へ去ろうとする)
- 2 ☆あ、そうだ、保井さん、会議室って、
- 8 ☆ありがとうございます。(と、⑦に座る)
- 6 あ、ごめんね、そうだね、忘れてた。
- 2 はい、
- 6 やっぱ会議室はダメみたいで、空いてるとこ探してるんだけど、
- 2 はい、
- 6 管轄が事務の方だったりそうじゃなかったりするみたいで、まだ確認中だって、  
ちよつと、もう一回聞いてくるよ、
- 2 すみません、お願いします、
- 6 ごめんね、
- 2 あの、こことかはダメですよね？
- 6 そうだね、談話室は他の人も使うからダメかなあ、
- 2 すみません、
- 6 ううん。確認してくるよ、
- 2 お願いします、
- 8 すみません、
- 6 はい、
- 8 小児病棟って、あちらですよね、
- 6 はい、そうですね、
- 8 5022って、
- 6 あ、まっすぐ行って、二本目の通路を右に曲がってもらって、三つ目のお部屋です、
- 8 ありがとうございます、
- 6 ご案内しますね、
- 8 あ、大丈夫ですよ、
- 6 あ、はい。
- 8 ありがとうございます。
- 8、上手へ退場
- 6 確認してくるね、
- 2 あ、はい、お願いします、

6、上手へ退場

- 7 売れると思ったんだけど、今日の、
- 2 ○なに売りにきたんですか、
- 7 人工ペットなんだけど、
- 2 人工ペット？
- 7 うん。ちょっと響き悪いから、ACAって呼んでるんだけど。まあ、そんなだったみたいで、
- 2 はい、
- 7 見た目もなんだけど、中身もそのものなんだよね、脳も内臓もそうで、本当に生きてるって感じで、  
ちゃんと考えるし、
- 2 ええー、
- 7 で、ちょっと都合よく出来てるのがミソなんだけど、電源でオンオフができるんだよ。
- 2 はい、
- 7 それで、必要な時に遊んでくれるんだよ。
- 2 すごいですね、
- 7 すごいよね。しかも、犬と猫の両方のバージョンがあるから、人気などには人気なんだけどね、
- 2 ええ。
- 7 でも、なんか、あんまりだったみたいで。
- 2 えー、
- 7 ま、あまりにもリアルだからさ、気味悪がる人もいるんだよね。
- 2 ああー、
- 7 「そこまで作って良いのか？」って、
- 2 はい、
- 7 キリスト教とかがさ、すごい敏感でさ、
- 2 そういうのって、何をもって生体とするか、ですよ、
- 7 基準が必要だと思うんだよね、なんとなくでもさ、
- 2 そうですね。すみません、ちょっと、お手洗い、
- 7 うん、

2、上手へ退場

- 7 真利沙ちゃんは高校生？

5　そうです、受験で今年。  
7　あ、さっき言ってたね、  
5　はい、

2、上手から登場

7　あれ、  
2　空いてなくて、  
7　ああ、

2、下手へ退場

5　仕事がなかったらどうしてます？  
7　ああ、どうなんだろうね、  
5　楽しいでしょう？

7　今の仕事？

5　はい、  
7　僕今、親戚のおじさんの手伝いでやってるんだよね、

5　ああ、  
7　なんとなくて働いてるんだよね。まあ、縁なんだけど、  
5　ああ。

7　うん。真利沙ちゃん、やりたいこととかあるの？

5　いや、全然で、まだ決まってるなくて、

7　ああ、そうだよ。

5　何がしたいとか分からないんですよね、

7　あー、いいね、実際ね、無い方がいいよ。

5　そうなんですか？

7　無い方が楽だよ、きっと。いや、究極言っちゃうとき、あんまり生きることにも興味ないっていうか、

5　はい、  
7　僕はね、

5　はい、

7　うん。だから、頑張ってる、

5　はい、

6、上手から登場

- 6 あれ、柚那ちゃんは？
- 7 トイレへ、
- 6 ああ、
- 7 上かな、
- 6 上？
- 7 上の階、
- 6 なんで？
- 7 そっちの空いてないんだって、
- 6 ああ。(と、①に座る)
- 7 ねえねえ、由介くんは？
- 6 あー、どこいったんだろ、
- 5 散歩に、
- 7 あ、そうなんだ、
- 5 はい、なんかここ譲ってくれて、
- 7 おお、
- 5 「散歩行くから良いよー」って、
- 7 ふーん、優しいね。
- 5 はい。すごい、
- 6 中庭かな？
- 7 ああ。
- 7 あれ、藤ですか、綺麗ですよね、中庭の、
- 6 良いですよね、
- 5 藤って、花ですか？
- 6 そうそう、紫の。ブラーンってなってるやつ、
- 5 ああー、
- 6 育人も観に行っただんじゃない、藤の花、
- 5 中庭じゃないと思うんですよ、
- 6 え？
- 5 一番上から見てるらしくて、
- 7 屋上？



- 6 霊安室？
- 5 はい、多分、
- 6 入っちゃダメって言ったんだけどな、
- 5 すみません、
- 6 いやいや、真利沙ちゃんが謝らないで、
- 5 すみません、
- 7 霊安室から藤が見えるの？
- 5 海の方見てるらしくて、私も育人のお母さんから聞くんで、あれなんですけど、
- 7 そうなんだ、
- 5 はい。
- 5 ○ちよつと、見て来ますね、
- 6 あ、うん、
- 5 行ってきます、

5、下手へ退場

- 7 付き合ってるんですか？
- 6 二人？
- 7 はい、
- 6 そうですよ、
- 7 ああ。
- 7 育人くん？
- 6 はい。
- 7 霊安室から海が見えるんですか？
- 6 すごい見えますよ、海の方に向いてて、ガラス張りで、
- 7 眩しそうですね、
- 6 はい、ちよつと明るいですよね、
- 7 あとで行っても良いですか？
- 6 うーん、空いてれば良いんじゃないですかね、
- 7 あ、ありがとうございます、
- 6 いやいや、私は関係ないってことで、
- 7 ああ、はい、
- 6 小寺さんに怒られちゃうんで、

7 そうですね、  
6 はい、  
7 そうだ、小寺さんって、お子さんいらっしゃいますよね、  
6 あ、はい、  
7 この前たまたまいらっしゃって、  
6 ええ、  
7 おっきいんですよ、背が、  
6 あ、そうなんですか、会ったことなくて、  
7 女の子なのに、僕より背がでかいんですよ、  
6 へえー、

8、上手から登場

6 ご家族ですか？  
8 あ、はい、  
6 お名前は？  
8 え、  
6 あ、患者さんの、  
8 ああ、並木泉澄です。兄で、僕、(と、⑤に座る)  
6 あ、そうなんですか。泉澄ちゃんのお兄さん。  
8 あの、いなかったんですけど、泉澄は？  
6 え。えっと、さつき、ここですれ違ったんですけど、  
8 ああ、  
6 呼びましょうか？  
8 あ、大丈夫です、  
7 あの、中学生くらいの子ですか？泉澄ちゃん、  
6 そうですそうです、  
7 さつき、ここに座ってましたよ、  
6 あ。  
7 それで、あっち向かいましたけど、  
8 あ、ありがとうございます。  
6 でも、昼休み終わる頃には、必ず帰ってくると思いますんで、  
8 あ、はい。

- 7 どこか行かれるんですか、
- 8 え、
- 7 いやなんか、遠出しそうな格好してるっていうか、
- 8 え、そうですかね、
- 7 はい、ね、
- 6 ファッションでしょう？
- 7 え、そうなんですか、
- 8 まあ、はい、
- 6 ほら、
- 7 すみません、
- 8 いえ、までも、実際ちよつと観光がてらで来たんですけど、
- 7 ああ、いや、すみません、
- 8 ☆いやいや、
- 6 ☆こちら辺だと観光ってどこ行くんですか、
- 7 まあ、なんだろうな、
- 8 でかタケノコでしたっけ？
- 7 ああ、そっか。そうですね。
- 6 え？
- 7 でかタケノコの群れがあつて、
- 6 え？（笑）
- 7 こう、山の麓に、長いタケノコの群れがあるんですよ。全部、竹になつてなくて、
- 6 え、はい。
- 7 タケノコのままおつきくなって、林ができてるんですよ、
- 6 ええ、（笑）
- 8 やっぱあるんですね、
- 7 いやありますよ、行かれるんですか？
- 8 あ、はい、後で行こうかなって、
- 7 気をつけてくださいね、タケノコ生えてくるんで、
- 8 ○はい、
- 7 すごい勢いで生えてくるんですよ。写真撮ったりすると、足刺さったりするんで、
- 8 え。危ないですね、
- 7 危ないですよ、
- 6 なんて、そんな変なタケノコ生えてきてるんですか、

- 7   なんか、昔なんですけど。あっちの駅の向こうの山あるじゃないですか、
- 6   はい、
- 7   その山が噴火して、この街を溶岩が覆ったんですね、
- 6   はい、
- 7   で、それで溶岩で地面、上がっちゃって、新しい地面みたいになっちゃったんです。
- 6   はい、
- 7   この病院は、駅前のパン屋さんの上に立ってるらしくて、
- 6   ええ、
- 7   そこかはバス停ですね、
- 6   ああ。
- 7   で、その溶岩から生えてきたタケノコがなんか突然変異しちゃって、  
ずっとタケノコのまま生えてくるようになっちゃったんですよ、
- 8   へえ、
- 6   自然ってすごいですね、
- 7   すごいですよね、
- 8   テクノロジーとか関係ない感じですよね、
- 7   ほんとに。
- 8   もう、噴火はしないんですか、
- 6   どうなんですかね、
- 8   また起きたら危ないじゃないですか、
- 7   そうですね、
- 8   はい、
- 7   でも、昔の人も活火山だって知っていたんですけど、それでも住んでて、
- 8   なんでですか？
- 7   住みたかったんじゃないですか、
- 8   ああ、
- 7   分かんないですけどね、
- 8   ☆そうですね、
- 7   ☆あ、今何時ですか？
- 6   12時56分です。
- 7   ああ、まったりしすぎちゃいましたね、
- 6   大丈夫ですか、電車？
- 7   まあ、ちょっとアレですけど向かってみますね、

- 6 ああ。  
7 すみませんね、  
8 いえ、また、  
7 あ。また、  
6 下まで行きましようか？  
7 あ、いえ、大丈夫ですよ、失礼します。

7、下手へ退場

- 6 伴さんっていうんですけど、  
8 え、  
6 今の人、  
8 ああ、  
6 元気でしょ？  
8 はい、  
6 ね、そうですね、  
8 はい、

1、4、下手から登場

- 1 お疲れ様です、  
6 お、  
1 こんにちは、(と、8に挨拶)  
6 泉澄ちゃんのお兄さん、  
1 あ、そうなんですネ。  
8 あ、ここで、院内学級を教えてください、野宮です。(と、③に座る)  
8 どうも、お世話になってます。(と、⑦に移動)  
4 (空いた、⑤に座る)  
1 ☆いえ。  
1 あ、食べました？保井さん、ご飯、  
6 あ、食べてないね、  
1 え、ダメですよ、食べないと。  
6 うん。

1 倒れちゃいますよ、

6 そうだね、

1 はい、

6 うん、

8 ☆元氣？

4 元氣だったら、入院してないよ、

8 ああ、そっか。

4 うん。

でもね、お兄ちゃんとの思い出が思い出せなくなっちゃったかも、

3、下手から登場

3 (⑥に座る)

1 ☆☆きいています？

6 うん、聞いてるよ、

1 あ、そうですか、

6 うん。

8 ☆☆ああ、そっか。

4 うん、ごめんね、

8 全然いいよ、(いいよ、)

6 行ったでしょ？

3 あ、はい、

6 ダメじゃん、

3 ☆☆☆ごめんさい、

6 なんでダメって言ってるのに行くの、

3 ごめんさい、

6 亡くなった患者さんと、そのご家族のための部屋なんだからさ、

3 はい、

8 ☆☆☆部屋いく？

4 うん、

8 あっただよね？

4 そうだよ、

8 すみません。

6 あ、はい、

8 ☆☆☆☆☆さっき行ったんだけど、いなくてさ、

4 あ、ごめんね、

3 ☆☆☆☆☆ごめんなさい、

1 そんな怒らないであげてくださいよ、ね？

8、4、上手に退場

6 毎回、こうなだから怒るしかないよ、

3 ごめんなさい、

6 言えばいいと思ってるでしょ、ごめんなさいって、

3 いや、

1 ★ですから、

3 ごめんなさい、

5、下手から登場

5 柚那ちゃんが倒れてる、保井さん、

6 え、

5 すごい血出して、

6 どこで、

5 階段のところ、

6 そこナースついてる？

5 まだいないと思う、

6 わかった。

6、下手へ退場

3 ねえ真利沙、インドってどっち？

5 何？

3 なんでもない、

5、下手へ退場

3 さつき、霊安室で見てたんですよ、海、

1 うん、

3 きったなくて、

1 うん、

3 黒くて。静脈の血液っぽいっていうか、

1 そうなんだ、

3 はい。

3 安全じゃないんですね、病院も、

1 ○うん。

3 階段でそのまま亡くなったらどうなるんですか。霊安室に行くんですか。

1 いや、わかんないけど、

4、上手から登場

4 死んじゃった、柚那ちゃん？

4 行かないの？

1 行かないほうがいいと思う、

2 何か、刺さってないですか？

7 え？

4 私も？

2 ここ、

1 うん、

2 痛くて、

7 え、見せて、

4 わかった、

4、上手へ退場

7 ああ、刺さってるね。刺されたの？

2 え、なに刺さってるんですか？



7 うーん、ちょっと分からないね、  
3 踏み外したんですかね、  
2 そうですね、  
1 (うーん、ちょっと) 分からないよね、  
3 (そう) ですよ、  
1 うん、  
7 はい、

4 寝てる、

8 (寝てる)

4 おやすみなさい、

1 部屋、もどる？  
3 どうしようかな、  
1 大丈夫？  
3 今日って、授業、  
1 ああ、そうだね、無しかも。  
3 ああ、はい、  
1 ごめんね、  
3 あ、いえ、  
7 どちら行こっか、  
2 あ、はい、

7、2、舞台中央へ移動

全然大丈夫です、

2 え、あれ、私死んでます？  
1 なんかに飲む？おごるよ？  
7 そうかも。  
3 いや、いいですよ、気を使わないで、  
2 大丈夫ですか、  
1 なんか、かわいそうっていうかさ、  
7 ん？  
3 なんですかそれ、  
2 伴さん、なんでっていうか、  
1 わかんないけど、  
7 同じだよ、僕も、  
3 いや、ありがとうございます、  
2 え。あ、そうなんですか、  
3 ちよつと、一回、  
7 うん。そうそう、ずっと。  
1 あ、うん、  
2 ええ。  
3、上手へ移動／8、上手から舞台中央へ移動  
7 ごめんね。  
2 いやいや、全然。ああ、  
3 なんて、知ってたの？  
8 あ、電車ダメだったんですか、  
3 知ってたって？  
7 そうです。全然間に合わなくて、  
4 知ってたって？  
8 ああ、災難ですね、  
3 柚那さんのこと、  
7 本当ですよ、  
4 夢で見たと思う、

- 8 いや、お疲れ様です、  
3 夢？
- 7 どうも。  
4 あんまり覚えてないんだけど、
- 2 あの、  
3 うん、
- 7 ん？  
4 忘れちゃうんです、いろんなこと、私、
- 2 どなたですか？  
3 うん、
- 7 あ、泉澄ちゃんのお兄さん。  
4 ごめんなさい、
- 2 ああ、  
3 いや、
- 7 知らなかった？  
4 今も、あなたのことを忘れそうになりそうで、
- 2 あ。どうも、こんにちは。福村柚那です。  
3 ああ、
- 院内学級で教えてました。  
4 ごめんなさい、
- 8 してたんですか？  
3 いや、全然、
- 2 あ、死んじゃってて、  
4 私のこと好きですか？
- 8 ああ、  
3 分かんない、
- 7 お兄さんは？  
4 お兄ちゃんが起きるまで、
- 8 今僕、寝てて、夢見てて、  
1 一緒に居てもらってもいいですか？
- 7 あ、なるほど。  
3 うん。そのつもり。  
4 ありがとうございます、
- 8 あ、そうだ。タケノコって食べられるんですか？  
4 ありがとうございます、
- 7 え。はい。食べられますよ？  
3 うん。そのつもり。  
4 ありがとうございます、
- 8 あ、いや、あの、長く生えちゃったやつって、  
4 お兄ちゃんが起きるまで、
- 7 あ、林になっちゃってる方？  
3 うん。そのつもり。  
4 ありがとうございます、
- 8 そうですそうです、  
3 うん。そのつもり。  
4 ありがとうございます、
- 7 ああ。はい、食べられますよ、  
3 うん。そのつもり。  
4 ありがとうございます、
- 8 え、すごい。たくさん食べられますね、  
3 うん。そのつもり。  
4 ありがとうございます、
- 7 美味しいですよ。  
3 うん。そのつもり。  
4 ありがとうございます、
- 8 へえ。いや、すみません、気になっちゃってて、  
3 うん。そのつもり。  
4 ありがとうございます、
- 7 いやいや、  
3 うん。そのつもり。  
4 ありがとうございます、
- 8 名産みたいな感じで売らないんですか？  
3 うん。そのつもり。  
4 ありがとうございます、
- 7 ーんと、  
3 うん。そのつもり。  
4 ありがとうございます、
- 7 国が管理しちゃってて、勝手には切れなくて、  
3 うん。そのつもり。  
4 ありがとうございます、
- 8 ああ、そうなんですネ、  
3 うん。そのつもり。  
4 ありがとうございます、
- 2 なんかすごい、  
3 うん。そのつもり。  
4 ありがとうございます、
- 生えちゃって危ないなあってなると、

- 環境省が来ますよね、
- 8 へえ、
- 2 夏の前とか、
- 8 ああ、
- 7 ていうか、
- 8 タケノコあるってよく知ってましたね、
- 8 ネットで見て、
- 7 ああ、なるほど。
- 8 起きたら行こうと思ってて、
- 7 いいですね、
- 8 この街いいですよ、
- 7 住みやすそうっていうか、
- 6 痛かったですよ、
- 2、下手へ移動
- 7 ありがとうございます、
- 6 ごめんね、
- 8 建物は新しいし、海も山も、
- 2 大丈夫ですよ、もう、
- 6 柚那ちゃん、
- 7 ああ、
- 2 こちらこそ、ご迷惑かけて申し訳ないです、
- 6 伝えてきてもらってもいい？
- 7 住みやすいですよ、
- 5 はい、
- 8 今度新しい駅ができるんですよ、
- 5、舞台中央へ移動
- 8 ええ、すごいですね、
- 7 いま、大学生ですか？
- 5 あの、
- 8 そうですそうです、
- 1
- 7 卒業したら、
- 1
- 5 由介さん、
- 8 いいですよ、ね、それ、アリだなあ。
- 1 はい、
- 7 最近ね、ようやくこんな感じに
- 5 柚那ちゃん、亡くなりました、
- 8 活気が出て来たんだよね、
- 1 はい、
- 8 ああ、
- 1
- 7 活気が出て来たっていうか、再開発が盛んになって来た感じで、
- 8 ああ、
- 7 それこそ、噴火したての時は、全然で、
- 8 はい、
- 7 みんな驚いてたんだよね、テクノロジーとかじゃなくて、自然の方が、

8     フィクションっぽいていうか、現実じゃない感じがさ、ええ、

6     ごめんね、柚那ちゃん、

7     優しいね、保井さん、

2     ナースさんですから、

7     ☆そっか、

8     あの、

7     あ、それってなんか、

結局、僕たちはどうしたら良いんだろうねっていうかさ、

8     ああ、

7     そうなんだよね、

4     ☆どういう順番で忘れるんですかね、

3     うん、

4     自分で、制御できなくて、まあ、病気だからそうなんですけど、

3     自分のことも忘れてたりするの？

4     (あなた?)

3     違う違う、自分のことを、(あなた)

4     ☆☆忘れるんですかね、

3     どうなんだろうね、

4     でも、忘れたらそれこそ無っていうか、存在理由が難しい感じがしちゃうな、

3     難しいね、存在理由、

5     ☆☆由介さんのこと好きって知ってました？柚那ちゃんが、

1     ☆☆☆はい、

5     ああ、

2     ☆☆☆あ、会議室の代わりってどうなりました、保井さん、

6     ごめんね、柚那ちゃん、

2     あ、そっか、聞こえないな、

- 7 ☆☆☆ねえ、最近の子ってどういうの聞くの？
- 8 音楽ですか？
- 7 そう、何が流行ってるの、疎くてさ、
- 8 そんなおじさんでもないじゃないですか、
- 7 いや、全然アンテナ張ってないと分かんないんだよね、
- 8 そうですか？
- 7 うん、
- 8 なんだろうな、

幕。

本作品の著作権は、作者である三橋亮太に帰属します。

許可のない上演・無断複製・無断掲載は固くお断りいたします。

上演許可、その他お問い合わせは以下までお願いいたします。

[fumenkaiga@gmail.com](mailto:fumenkaiga@gmail.com)

<http://fumenkaiga.wixsite.com/fumenkaiga>